

# 式次第

日時 平成23年11月12日(土)

午後2時より

場所 佃中学校体育館

## 第一部 同窓会総会

開会の言葉

会長挨拶

会計報告

規約承認

新役員選任・紹介

閉会の言葉

## 第二部 同窓会懇親会

開会の言葉

新会長挨拶

来賓祝辞

学校史の紹介

歌のプレゼント(合唱部より)

校歌斉唱

写真撮影

乾杯

歓談(フリートークタイム)

閉会の言葉

# 校歌

風 風

大海原を渡り来る風

若い心に語りかける

知識は高く 心優しく

世界の友と 愛に結ばれ

新しい世紀の平和を築く君ら

ぼくたち わたしたち

未来をめざし 希望に燃えて

空 空

宇宙の神秘を秘めたる空

若い心に語りかける

宇宙の広さも 君らの手に

世界の友と 知識分けあい

新しい世紀の文化を開く君ら

ぼくたち わたしたち

未来をめざし 希望に燃えて

よろこび学ぶ 佃中学校

恩師の教えを 豊かに受継いで

空も風も わが友として

すこやかな心で学ぶ 佃中学校

作詞 高田 敏子  
作曲 平井 哲三郎

## 校章の由来



佃島の古い漁民文化の伝統を釣り針によって象徴し、それを九本連続させることによって、佃の地名を表した。また、制服のエンブレムでは、背後に三個の正三角形を重ねて構成することにより、隅田川デルタの古い歴史と、新しいリバーシティとの統合調和への願いを込めている。

昭和63年3月制定  
製作者 鵜藤通哉氏

## 胸章の由来



胸章というのは、身につけることによつて、誇りと喜びを持つてゐるもの―それが発想のスタートでした。佃という文字や響きをシンボライズするのは決して易しくありませんでした。何枚かのスケッチを重ね、先生方のご意見を伺いながら、アルファベットは柔らかい花文字に、外枠は佃という文字とピラミッドを重ね合わせてシンプルなものにしました。ベースの色は、七宝の透明色(紅・紺・青竹)をアレンジしました。佃中学生にふさわしい斬新なものになるかな、と出来るまで不安でしたが、生徒の胸元にチョコンと可愛らしく輝いているのを見たとき、うれしさに涙があふれてきたのを覚えています。

平成2年5月完成  
デザイン・文 中村哲雄元教頭

# 中央区立 佃中学校 第1回大同窓会

平成23年11月12日(土)

